

報告第8号

さかもと温泉センター株式会社経営状況報告書

自	令和	4年	4月	1日
至	令和	5年	3月	31日

地方自治法第243条の3第2項の規定により、さかもと温泉センター株式会社の経営状況を説明する書類をここに提出します。

令和5年9月11日提出

八代市長 中 村 博 生

目 次

令和4年度 事業報告書	．．．．．	P 1～P 6
（1）営業報告	．．．．．	P 2～P 4
（2）株式の状況等	．．．．．	P 5～P 6
令和4年度 決算報告書	．．．．．	P 7～P 13
（1）貸借対照表	．．．．．	P 8
（2）損益計算書	．．．．．	P 9
（3）販売費及び一般管理費	．．．．．	P 10
（4）株主資本等変動計算書	．．．．．	P 11
（5）個別注記表	．．．．．	P 12
（6）監査報告書	．．．．．	P 13
令和5年度 事業計画書	．．．．．	P 14～P 21
（1）事業計画	．．．．．	P 15～P 19
（2）収支予算	．．．．．	P 20～P 21

事業報告書

第 2 7 期

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 3 1 日

さがもと温泉センター株式会社

熊本県八代市坂本町川嶽 1 0 9 1 番地

事業報告

令和4年度においては、2年間脅威となっていた新型コロナウイルス感染症に対する意識や対応に多少の変化はあったものの、高齢者や団体客の不安は解消しておらず、コロナ前の入館者数や売上回復にはつながりませんでした。

また、令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興においても、被害の規模が甚大であったため、国道や橋梁等の本格的な工事は始まりましたが、そのための交通規制は依然続いており、町外からの客足は遠のいたままです。

さらに、ロシアのウクライナ侵攻に端を発した世界情勢の不安定化から、原油価格や資材の高騰により、燃料費や電気代、仕入れ価格に大きな影響を受けました。

全体の売上総利益は27,617,592円で、対前年度比較5,194,992円の増となりました。

また、販売費及び一般管理費は、燃料費（A重油）や光熱費（電気）の高騰が影響し、95,619,883円となり、対前年度比較6,653,360円の増となりました。

売上総利益は昨年と比較すると120%の伸び率ですが、コロナ前の年度と比較した場合50%ほどに留まったままです。

特に今期は一般管理費が大きく膨らみ、当期純利益は結果的に△12,819,693円の赤字となりました。

今後も不安定な世界情勢やそれに伴う物価の上昇、町内においては復旧工事に伴う道路事情等、厳しい状況が暫くは続きますが、社員一丸となり経費削減に努め、経営の安定化を目指して参ります。

『球麗温』

クレオンでは、コロナ感染者の増減により、来館者数への影響はあったものの、最近のサウナブームで新規の来館者が増える等、緩やかな回復傾向にあります。

また、ボランティア団体から寄贈されたマンガ本の活用や、アウトドアを意識したチェアリングなどを実施し、ゆっくり休憩できる空間の提供を目指しました。

さらに、坂本住民自治協議会を始め地域の各種団体とも連携を図り、町内のイベントにも積極的に参加・協力し、地元密着の施設運営に努めました。

しかし、経営状態は依然厳しく、昨年から続く、燃料費（A重油）や原材料の価格高騰が経費に大きく影響しました。

売上高は 20,467,120 円（対前年 3,401,738 円増）で、入館者数は 28,314 人（対前年 5,521 人増）でしたが、販売費及び一般管理費は 55,822,350 円（対前年 2,847,721 円増）となり、当期純利益は△13,198,260 円（対前年 11,594,891 円減）となりました。

利用者数も少しずつ増えてはいるものの、温泉施設を取り巻く環境は厳しく、今後は更に気を引き締め、他の類似施設との差別化を図り、売上増加・経費削減に努めて参ります。

『憩いの家』

憩いの家は農事組合法人「鶴喰なの花村」や地元農家と連携し、新鮮野菜やお米の販売にも積極的に取り組みました。

また、憩いの家の広場を地元のグランドゴルフ愛好家の皆さんや、保育園の活動に利用していただき、健康推進と地元貢献に努めました。

売上高は 3,311,058 円（対前年 797,403 円増）、入館者数は、13,652 人（対前年 2,706 人増）となりました。経営面では燃料費等の高騰が影響し、販売費及び一般管理費 13,127,755 円（対前年 1,953,242 円増）となり、当期純利益は△1,116,613 円（対前年 1,191,562 円減）となりました。

『広域交流センターさかもと館』

さかもと館は令和 2 年 7 月の災害後、元の施設を一部再利用して営業を継続してきました。道路事情の不便さから来館者数が伸び悩む中、町外への外販を積極的に行い売上増に努めました。

また、11 月からは八代市役所の 1 階ロビーにて、月 2 回の販売会も実施しており、地元特産品の販売及びアピールに注力しました。

売上高は 15,685,059 円（対前年 2,499,473 円増）、入館者数は、24,283 人（対前年 2,755 人増）となりました。販売費及び一般管理費 14,785,949 円（対前年 507,409 円増）となり、当期純利益は、439,438 円（対前年 148,222 円増）となりました。

『さかもと八竜天文台』

八代市から管理運営委託を受けている、さかもと八竜天文台におきましては、交通事情を考慮し、お客様の安全のため夜の閉館時間を早めて営業しています。

業務においては市内の小学校を対象に出張授業を行い、子供たちの学習意欲の向上に努めました。

入館者数は1,090人（対前年120人増・出張プラネタリウム見学者は1,359人）、販売費及び一般管理費11,883,829円（対前年1,344,988円増）となり、当期純利益は、1,055,742円（対前年1,261,335円減）となりました。

『さかもと温泉センター株式会社』全体

会社全体としまして、売上総利益は27,617,592円（対前年度比較5,194,992円の増）、販売費及び一般管理費は95,619,883円（対前年度比較6,653,360円の増）となり、施設管理費を含む当期純利益は△12,819,693円（対前年13,899,566円の減）、当期繰越利益剰余金は△81,050,586円となりました。

昨年、一昨年においてはコロナや災害による大幅な売上の減少に対して補償金があり、災害の見舞金などを含めて黒字に転じておりましたが、令和4年度はその制度も無くなり、現状を目の当たりにせざるを得ない状況です。

当社は、球麗温、憩いの家、さかもと館の3施設を管理運営するために設立された会社であります。

先の見えない不安定な世界情勢の影響が今後も懸念される中、坂本町は交通事情の不便さも重なり、厳しい状況が暫くは続きます。

しかし、長期間に及んだ新型コロナウイルスに関しては対応の在り方も変わり、団体客や高齢者の増加に期待がもてます。

今後も様々な状況に応じた対策・対応を全力で行い、地域の皆様に安らぎ、愛される施設運営を目指し、従業員一同、努力して参りますので、ご理解とご厚情を賜りたく切にお願い申し上げます。

1. 株式の状況

- I. 会社が発行する株式の総数 4, 0 0 0 株
 II. 発行済み株式の総数 1, 7 2 9 株
 III. 期末株主数 6 6 名
 IV. 主たる団体及び法人株主 (20株以上、但し個人を除く)

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
八 代 市	1200 株	69.40 %
日 本 製 紙 株 式 会 社	60 株	3.47 %
八代地域農業協同組合	50 株	2.89 %
八 代 森 林 組 合	50 株	2.89 %
株 式 会 社 肥 後 銀 行	20 株	1.16 %
そ の 他	349 株	20.19 %
合 計	1,729 株	100.00 %

2. 従業員の状況

令和5年3月31日現在

I. クレオン (単位：人)

摘 要 性 別	職 員	パ ー ト	合 計
男	2	3	5
女	2	3	5
合 計	4	6	10

II. さかもと館 (単位：人)

摘 要 性 別	職 員	パ ー ト	合 計
男	1	0	1
女	1	1	2
合 計	2	1	3

III. 憩いの家 (単位：人)

摘 要 性 別	職 員	パ ー ト	合 計
男	0	2	2
女	0	0	0
合 計	0	2	2

IV. 八竜天文台・管理棟 (単位：人)

摘 要 性 別	職 員	パ ー ト	合 計
男	0	1	1
女	2	0	2
合 計	2	1	3

3. 取締役及び監査役 令和4年3月31日現在

役 職 名	氏 名
代 表 取 締 役 社 長	福 島 誠 治
取 締 役 副 社 長	鶴 堀 直 人
取 締 役	山 住 昭 二
取 締 役	續 協 典
取 締 役	森 下 美 子
取 締 役	中 村 重 之
監 査 役	谷 口 信 吾
監 査 役	橋 口 尚 登

前記の通り相違ありません。

令和5年5月31日

熊本県八代市坂本町川嶽1091番地
さかもと温泉センター株式会社
代表取締役社長 福島 誠治

決算報告書

第 2 7 期

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 3 1 日

さかもと温泉センター株式会社

熊本県八代市坂本町川嶽 1 0 9 1 番地

貸 借 対 照 表

令和 5年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 18,028,436】	【流 動 負 債】	【 13,632,043】
現 金	1,509,716	買 掛 金	980,329
預 金 合 計	15,398,024	未 払 金	6,556,288
売 掛 金	66,700	未 払 金 (受 託)	1,697,527
商 品	671,366	未 払 法 人 税 等	208,500
貯 蔵 品	299,268	前 受 金	112,000
未 収 入 金	83,362	預 り 金	104,697
【固 定 資 産】	【 5,258,049】	預 り 入 湯 税	161,350
[有 形 固 定 資 産]	[5,116,115]	短 期 リ ー ス 債 務	1,855,152
付 属 設 備	32,802	未 払 消 費 税 等	1,956,200
構 築 物	17,163	【固 定 負 債】	【 2,756,028】
機 械 装 置	30,351	長 期 リ ー ス 債 務	2,756,028
車 両 運 搬 具	4	負 債 合 計	16,388,071
器 具 備 品	336,140	純 資 産 の 部	
リ ー ス 資 産	4,665,371	【株 主 資 本】	【 6,898,414】
一 括 償 却 資 産	34,284	資 本 金	86,450,000
[無 形 固 定 資 産]	[141,934]	[利 益 剰 余 金]	[△79,551,586]
電 話 加 入 権	141,934	利 益 準 備 金	1,499,000
		(その他利益剰余金)	(△81,050,586)
		繰 越 利 益 剰 余 金	△81,050,586
		純 資 産 合 計	6,898,414
資 産 合 計	23,286,485	負 債 ・ 純 資 産 合 計	23,286,485

損 益 計 算 書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売 上 (飲 食 物)	10,718,098	
売 上 (土 産 物)	15,641,109	
売 上 (使 用 料)	727,920	
売 上 (入 浴 料)	12,376,110	
売 上 (天 文 台)	143,503	39,606,740
【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	623,538	
仕 入 (厨 房)	4,801,630	
仕 入 (物 産)	7,145,985	
仕 入 (天 文 台)	89,361	
合 計	12,660,514	
期末商品棚卸高	671,366	11,989,148
売 上 総 利 益		27,617,592
【販売費及び一般管理費】		95,619,883
営 業 損 失		68,002,291
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	334	
雑 収 入	55,420,576	55,420,910
【営 業 外 費 用】		
雑 損 失	29,762	29,762
経 常 損 失		12,611,143
税引前当期純損失		12,611,143
法人税、住民税及び事業税		208,550
当 期 純 損 失		12,819,693

販売費及び一般管理費

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
給 料 手 当	33,494,274	
賞 与 手 当	676,963	
雑 給	6,919,835	
法 定 福 利 費	5,436,469	
福 利 厚 生 費	655,883	
広 告 宣 伝 費	7,154	
運 賃	62,448	
旅 費 交 通 費	173,080	
接 待 交 際 費	58,436	
車 両 費	314,133	
通 信 費	658,964	
水 道 料	542,120	
租 税 公 課	3,669,600	
消 耗 品 費	2,190,007	
事 務 用 品 費	7,111	
賃 借 料	826,800	
修 繕 費	342,452	
保 険 料	734,170	
支 払 手 数 料	176,268	
減 価 償 却 費	3,049,526	
燃 料 費	16,963,578	
光 熱 費 (電 気)	12,547,586	
光 熱 費 (ガ ス)	381,990	
研 修 費	17,410	
衛 生 費	345,372	
保 守 管 理 料	2,899,743	
リ ー ス 料	208,758	
新 聞 図 書 費	124,920	
諸 会 費	131,000	
ク リ ー ニ ン グ 料	2,540	
雑 費	2,001,293	95,619,883
合 計		95,619,883

株主資本等変動計算書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日 (単位: 円)

	株主資本								純資産合計			
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		任意積立金	繰越利益剰余金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計
当期首残高	86,450,000				1,499,000		△68,230,893	△66,731,893		19,718,107		
当期変動額												
当期純損失							12,819,693	12,819,693		12,819,693		
当期変動額合計	-		-		-		△12,819,693	△12,819,693	-	△12,819,693		
当期末残高	86,450,000				1,499,000		△81,050,586	△79,551,586		6,898,414		

個 別 注 記 表

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法、但し、平成10年4月1日以降に取得した建物並びに

平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法。

無形固定資産・・・定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

20,178,372円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式）

前期末株式数（発行済普通株式）	1,729株
-----------------	--------

当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
------------------	----

当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
------------------	----

当期末株式数（発行済普通株式）	1,729株
-----------------	--------

監 査 報 告 書

令和5年5月8日

さかもと温泉センター株式会社

代表取締役社長 福島 誠治 殿

監査役 谷口 信吾



監査役 橋口 尚登



私ども監査役は、令和4年4月1日から令和5年3月31日
までの第27期営業年度の貸借対照表、損益計算書、営業報告書、
株主資本等変動計算書、個別注記表に関する議案及び添付明細書を
監査した結果、適法かつ正確であると認めます。

以上

事業計画書

第 2 8 期

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 3 1 日

さかもと温泉センター株式会社
熊本県八代市坂本町川嶽 1 0 9 1 番地

令和5年度

年間事業実施計画(クレオン)

NO. 1

事業名	目的・内容等	実施時期
『クレオン体操教室』(仮称)【重点】	目的:介護予防の運動促進 内容:送迎、軽運動、温泉入浴をリンクさせて健康づくりを促進する。 八代市長寿支援課、第六包括センターと連携し実施する。 ※元気体操参加者より若い世代(60~70代)を対象	通年
『収穫体験・パッキングツアーの実施』【重点】	目的:広範囲からの集客 内容:産交ツーリズム、菜の花村と連携しツアーパックの販売 (農業体験・温泉・食事)	6月~10月・12月
『クレオン会席パック』【重点】	目的:来館者増とクレオン亭利用促進 内容:通過儀礼のお祝い、法事などの食事会を促進 3,000円~5,000円の会席(温泉・送迎付き)	通年
『ピアノコンサート』【新規】	目的:記念品としての展示及び若年層の集客 内容:旧藤本小学校のピアノを活用して、定期的にミニコンサートを開催 来館者にも気軽に弾けるストリートピアノとして楽しんでいただく。	通年
スタンプカードの発行 (スタンプ割引)	目的:利用頻度促進 内容:来館者にカードを発行し、1回の入浴及び食事スタンプを押印する 10個集めると、次回の入浴が無料となる ※レストラン利用者にもレジにてスタンプを押印	通年
『やつしろ元気体操教室』	目的:高齢者の健康促進 内容:市主催の事業を当館で実施されることから、 送迎、入浴をセットで月2回実施する 料金年間6,000円(半年3,000円)で食事は別途追加料金	通年 (毎月2回)
『クレオンパック』	目的:来館数増 内容:湯つくりパック 2,200円、グルメパック 2,700円、 グランドゴルフパック 2,700円(グランドゴルフは憩いの家のグラウンド) 3種類のパックで内容の充実(全て入浴、送迎、食事付)	通年
お客様感謝デー	目的:利用頻度促進 内容:毎月10日をクレオンの日、毎月26日を風呂の日とし、 クレオンの日は来館者に200円割引券を発行。 風呂の日は通常料金の半額(大人250円・子供150円) 割引:誕生月・JAF会員・シルバー人材センター	通年
レストラン	目的:クレオン亭の利用促進 内容:新メニューの開発、定期的に商品の入替を行う ・ジビエ料理(猪・鹿肉等の料理) 山菜料理(坂本町の食材使用) ・月替わりおすすめメニューの販売 ・温泉と食事がセットになった「クレオンセット」の販売(入浴料+料理を1,200円で提供・おかずは3種類の中から選択可) ・季節の催し物料理提供 (例)お雛様メニュー等 ・夏限定メニュー(ざるそば・ざるうどん等)	通年 6月~10月
文化作品展示等	目的:来館数増と住民の交流 ・書道、絵画、写真など愛好家住民の作品展 ・夏休み親子八代彦一物語お話し ・小中学生作品展示	通年 8月 2月

令和5年度

年間事業実施計画(クレオン)

NO. 2

事業名	目的・内容等	実施時期
サービス・販売	目的: 利用頻度促進 内容: さかもと館レシート提示により入浴料50円引き ・農事組合法人なの花村の加工食品の販売(梅干し・漬物) ・家族風呂の利用促進の為、子供向けおもちゃを用意する ・周遊チラシの配布(クレオン・憩いの家・さかもと館・天文台が記載されたマップを配布して他施設への来館を促す) ・家族風呂利用推進 家族4人以上200円割引 ・季節ごとの割引制度導入 (例) 桃の節句・端午の節句・母の日・父の日・敬老の日 ・売店のニーズ度アップ(野菜・果物・お土産等の見直し強化)	随時
回数券販売強化	目的: 利用頻度促進 内容: 回数券を全職員で営業販売。	通年
営業強化計画	・県内道の駅との連携強化を行い情報配信の協力依頼営業 ・クレオン法事パック推進 ・市政協力員を中心とした地域行事への営業 ・お盆帰省客を対象に駅・観光案内所への営業 ・老人会、いきいきサロン代表者への営業 ・健康づくり事業PR・クレオンパック等紹介強化 ・忘・新年会パックの営業推進 ・利用された団体の代表者を中心に営業 ・花見シーズン営業(花見弁当)	通年 7月 7月 8月 9月 12~1月 3月
イベント	目的: 集客増 内容: 館内にて集客増に繋がるイベントの開催 ・こどもの日こいのぼり展示・菖蒲風呂・こどもの日お子様感謝価格150円 ・母の日(カーネーションでの装飾) ・坂本ふるさとまつり出店 ・クリスマス(お子様へお菓子のプレゼント) ・冬至の日(ゆず湯提供) ・お雛祭り(雛人形の展示、お雛ランチの販売)	5月 5月 11月 12月 12月 3月
情報発信計画	・情報誌(NAINAI・かじゅめる・やつしろプレス・温泉博士)等での情報発信 ・HP、facebookによるイベント情報発信 ・FM八代による情報発信 ・ジビエ料理(猪・鹿肉等の料理) 山菜料理(坂本町の食材使用) ・月替わりおすすめメニューの販売	随時
その他	目的: 社内改革 内容: リフレッシュさかもと委員会の実施 ・全従業員の意識改革・サービス接客マナー向上勉強会 ・クレオン、憩いの家、さかもと館の業務推進会議の開催	随時

令和5年度

年間事業実施計画(憩いの家)

事業名	目的・内容等	実施時期
スタンプカードの発行 (スタンプ割引) 【重点】	目的: 入浴利用頻度促進 内容: 来館者にカードを発行し、1回の来館にスタンプを押印 10個集めると次回の入浴が無料 ・毎週金曜日はスタンプ2倍(集客率の少ない金曜日に設定) ・売店で1,000円以上お買上毎に1個押印	通年
サービス・販売 【重点】	目的: 利用頻度の促進 内容: 農事組合法人なの花村のお米や加工食品の販売 ・地元農家からのお米、野菜の仕入れ販売	随時
営業 (各介護福祉施設、老人会)	目的: 高齢者の健康促進 内容: デイサービスの方々のリハビリをかねての入浴体験案内や各福祉施設への営業(月曜日限定) ・花見、紅葉時期を狙った老人会への営業強化 ・グランドゴルフ利用推進による営業強化	随時
営業 (新規顧客・リピーター集客)	目的: 入浴利用頻度促進 内容: 農事組合法人「鶴喰なの花村」が開催するイベントに協力し市内外からの集客を目指す。 また、その際 憩いの家のPRを行い、通常時でのリピーター増加に繋げる	随時
グラウンド周辺整備	目的: グランドゴルフ愛好会の入浴利用頻度促進 内容: グランドや周辺清掃等をし、ゲートボールやグランドゴルフ愛好者の利用頻度を高める ・施設内の桜等の景観美化の推進	2ヶ月に1回
イベント等の参加	目的: 地域住民との交流 内容: 住民自治主催のイベントや小中学校の遠足時に協力 ・地元の華道作品展・書道展・写真展 ・やっちゃんドラゴントレイルのイベントに協力	随時

令和5年度

年間事業実施計画(さかもと館)

事業名	目的・内容等	実施時期
【新規】やっちょろドラゴントレイル大会	目的:復興商店街との共催で商店街の賑わいと坂本町の復興を創造する。 内容:大会実行委員会と連携し、商店街で参加賞やふるまい食の提供を行う。(参加者数200名)	8月11日
ふるさとまつり	目的:地域の活性化、地元及び八代市内からの集客増、復興祈願 内容:坂本町内各地のぼたもち及び特産品の販売。	11月
サービス・販売	目的:集客、来館者増加を図る 内容:・復興商店街との連携、イベント共催 ・クレオンレシート提示によりソフトクリーム50円引き ・他道の駅や物産館との商品の交換販売 ・復旧工事関係者向けの弁当、パン、カップ麺販売 ・油谷ダムカード配布	通年
	・当駅オリジナル商品の開発及び活用と販売	随時
イベント外販 inびふれす広場	目的:八代市・坂本町の特産品販売及びPR 内容:熊本市内のびふれす広場にて、八代地域の各商店とともに八代・坂本の特産品を販売する。復旧復興の様子も伝える。	11～5月
イベント外販 (その他)	目的:坂本町の特産品及び復旧復興PR 内容:・市役所マルシェ・えがおフェスタ・やつしろ全国花火競技大会 ・LPガス感謝祭・イオンマルシェ・図書館マルシェ・八代地域物産館祭	随時
2020年7月豪雨災害 の記録記憶展	目的:豪雨災害の教訓を伝える(防災減災の啓発) 内容:2020年7月豪雨災害時の写真・画像や、体験談、被災物等を展示する。災害以前の風景や復旧復興活動の様子も展示する。	随時
文化作品展示	目的:地元との交流・集客増 内容:地元小中学生の作品・地元文化財(木々子七夕飾り等) ・写真愛好家等の作品展示	随時
情報発信	目的:広報宣伝及び集客増加を図る 内容:HP、Facebookによる、商品や地域情報・イベント情報の発信	随時
道の駅駅長会参加	目的:県内の道の駅が連携し集客増を図る 内容:県内や九州沖縄地域の道の駅 駅長と会議を行い情報交換・連携を深める。	年4回

令和5年度年間事業実施計画(天文台)

事業名	目的・内容等	実施時期
営業強化	・新年度からの新台長下での体制を整える	夏休みまでを目安
	・アンケート回収率の向上→入館時にパンフレットと合わせて配布・回答特典のステッカー ・館内イベントの強化、館内展示物や配布物の充実化→出張に関しては八代市内を中心とし、交通費のみ頂いて出張。館内業務に影響がない程度で教育機関を重点的に行う。市外に関しては環境センターへ新台長を登録	通年 通年
入館者増	・告知活動を強化し天文台の認知度を高める(SNSの更新/季刊誌かじゅめるへの寄稿/FMやつしろへの出演)	通年
	・年間パスポートの導入を要検討 ・地域イベントへの参加、地域施設との連携を取り、地域住民への認知度を高める	通年
宿泊利用増	・現在休止中の宿泊棟の再開を目指す	GW明け
	・温泉施設との連携を図りたい(割引券の配布等)	今年度内
公園内設備・整備	・枝の剪定・伐採	適宜
	・桜の木のでんぐ巣病対策(でんぐ巣病により桜の木が減っているので対策を行う) ・スズメバチの巣対策	冬季 ～7月
宿泊施設の改修・修理	・網戸の張替え	～7月
	・雨戸の点検・改修(開閉不可の雨戸が何ヵ所かあるので要改善)	～7月
イベント	目的:天文台を利用することを通して天体や宇宙、坂本に興味をもってもらう。 ・宵の明星『金星』の観望会 ・七夕観望会 ・夏休みワークショップ(立体星座作り等) ・スターウィーク(星空に親しむ週間)に合わせた観望会イベント ・ペルセウス座流星群観望会(天候等に応じて開館時間変更の可能性有) ・中秋の名月観望会 ・秋の天体観望会 ・坂本中学校宿泊研修 ・八代花火大会に合わせたテラス開放 ・ハロウィンイベント ・坂本ふるさとまつり ・全国一斉『熟睡プラザタリウム』 ・まなびフェスタやつしろ(生涯学習課イベント) ・ふたご座流星群観望会(天候等に応じて開館時間変更の可能性有) ・クリスマス観望会 ・バレンタイン観望会 ・坂本中学校立志式 ・春休み観望会	5月～7月 2023/7/7 8月 8月1日～7日 8月13日 9月29日 9～10月 9月28～29日 10月21日 10月 11月 11月23日 12月 12月 12月 2月 2月 3月

第28期収支予算書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

(単位:千円)

科 目	令和5年度(当期)予算		令和4年度(前期)決算		対前期増減	対前期比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
		%		%		%
【売上高】	54,458	100.0	39,606	100.0	14,852	137.5
売上(飲食物)	16,670	30.6	10,718	27.1	5,952	155.5
売上(土産物)	18,785	34.5	15,640	39.5	3,145	120.1
売上(使用料)	1,206	2.2	728	1.8	478	165.7
売上(入浴料)	17,582	32.3	12,377	31.3	5,205	142.1
売上(天文台)	215	0.4	143	0.4	72	150.3
【売上原価】	14,242	100.0	11,988	100.0	2,254	118.8
期首商品棚卸高	671	4.7	622	5.2	49	107.9
仕入(厨房)	6,662	46.8	4,801	40.0	1,861	138.8
仕入(土産)	7,405	52.0	7,146	59.6	259	103.6
仕入(天文台)	92	0.6	89	0.7	3	103.4
期末商品棚卸高	588	4.1	671	5.6	△ 83	87.6
売上総利益	40,216		27,618		12,598	145.6
【販売費及び一般管理費】	95,528	100.0	95,617	100.0	△ 89	99.9
役員手当	0	0.0	0	0.0	0	0.0
給料手当	35,461	37.1	33,494	35.0	1,967	105.9
賞与	692	0.7	677	0.7	15	0.0
退職金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
雑給	7,113	7.4	6,919	7.2	194	102.8
法定福利費	5,627	5.9	5,437	5.7	190	103.5
福利厚生費	675	0.7	656	0.7	19	102.9
広告宣伝費	115	0.1	7	0.0	108	1,642.9
運賃	56	0.1	62	0.1	△ 6	0.0
旅費交通費	172	0.2	173	0.2	△ 1	99.4
接待交際費	37	0.0	59	0.1	△ 22	62.7
車輦費	322	0.3	313	0.3	9	102.9
通信費	661	0.7	658	0.7	3	100.5
水道料	538	0.6	541	0.6	△ 3	99.4
租税公課	3,929	4.1	3,669	3.8	260	107.1
消耗品費	1,978	2.1	2,190	2.3	△ 212	90.3
事務用品費	13	0.0	7	0.0	6	185.7

第28期収支予算書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

(単位:千円)

科 目	令和5年度(当期)予算		令和4年度(前期)決算		対前期増減	対前期比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
		%		%		%
修繕費	319	0.3	343	0.4	△ 24	93.0
保険料	803	0.8	735	0.8	68	109.3
支払手数料	182	0.2	177	0.2	5	102.8
減価償却費	2,663	2.8	3,050	3.2	△ 387	87.3
燃料費	17,120	17.9	16,963	17.7	157	100.9
光熱費(電気)	11,446	12.0	12,547	13.1	△ 1,101	91.2
光熱費(ガス)	344	0.4	382	0.4	△ 38	90.1
研修費	20	0.0	17	0.0	3	117.6
衛生費	168	0.2	346	0.4	△ 178	48.6
保守管理料	2,810	2.9	2,899	3.0	△ 89	96.9
リース料	203	0.2	209	0.2	△ 6	97.1
新聞図書費	125	0.1	125	0.1	0	100.0
会議費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸会費	125	0.1	131	0.1	△ 6	95.4
クリーニング料	3	0.0	3	0.0	0	0.0
雑費	1,808	1.9	2,828	3.0	△ 1,020	63.9
営業利益	△ 55,312		△ 67,999		12,687	
【営業外収益】	56,278	100.0	55,420	100.0	858	101.5
受取利息	1	0.0	0	0.0	1	0.0
雑収入	56,277	100.0	55,420	100.0	857	101.5
【営業外費用】	0		30		△ 30	0.0
雑損失	0		30		△ 30	0.0
経常利益	966		△ 12,609		13,575	
法人税等	211		210		1	100.5
当期純利益	755		△ 12,819		13,574	